

**令和4年度 NPO等活動支援による
コロナ禍における社会課題解決事業**

公募要領

申請受付期間

令和3年12月24日（金）～令和4年2月25日（金）



令和4年度 公募要領

I. はじめに

新型コロナウイルス感染症の影響により、失業や収入減による貧困といった経済的な問題や、人々の分断や孤立化によるつながりの喪失といった社会的な問題など、様々な課題が地域で顕在化してきています。これらの課題に対しては、行政だけの取組みでは解決が難しい部分があり、地域・住民に密着した活動を行う NPO 法人等の非営利法人（以下「NPO」という。）の役割が高まっています。

こうした中で、令和2年度より大阪府では、コロナ禍で顕在化した社会的な課題に対して、民間の資金提供者と NPO との協働により地域の課題解決を図る取組みとして、「NPO 等活動支援によるコロナ禍における社会課題解決事業」（以下「本事業」という。）を実施しています。

本事業は、大阪府による情報発信等のサポートのもと、社会課題解決に取り組む NPO がクラウドファンディングで寄付を集めていただき、集めた金額と同額を民間資金提供者（一般財団法人村上財団）が支援するものです。

令和4年度からはクラウドファンディング事業者（令和4年度採択事業者：(株)READYFOR）が参画し、NPO の効率的な資金調達をサポートいただくほか、ファンドレイジングのノウハウを培い、継続的に事業を行っていくための支援についても実施していただきます。



本事業では生活が厳しい方への就職・居住を支える活動、高齢者や障がいのある方などが心身共に健康で安心して暮らせるセーフティネットの充実、子どものこころのケアや学びの保障といった事業など、SDGs の「誰一人取り残さない」という理念のもと、様々な分野で起こっている社会課題を認識し、解決に取り組む事業を積極的に支援していきたいと考えています。

また、今回の支援により、社会課題解決が進むことはもちろん、多くの府民が取組みに関心を持ち、事業成果が他の分野にも波及していくことで、SDGs の達成に寄与することを期待します。

支援をご希望の方は、本公募要領を参照のうえ、申請をお願いいたします。多数のご応募をお待ちしております。

II. 内容

1. 対象となる事業

NPO 法人のほか、一般社団法人・一般財団法人（非営利型）、公益法人、社会福祉法人等、営利を目的としない法人が、令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの間に大阪府内での実施を予定している、コロナ禍で顕在化した社会課題について解決を図ろうとする事業。

2. 対象にならない事業

- (1) 営利や債務の弁済、基本財産の出捐を目的とするもの
- (2) 宗教上の活動、特定の政治上の主義の推進を目的とするもの
- (3) 過去に本事業で支援を受けた法人が行うもの
- (4) 大阪府内で活動を行っていない法人が行うもの
- (5) 大阪府告示第 1525 号に示す「2 入札に参加する者に必要な資格」を満たさない法人が行うもの

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/34147/00000000/R4-6_buppin-itaku-kokuji.pdf

3. クラウドファンディングによる寄付募集

事業採択後、令和 4 年 6 月までの期間で目標設定した金額の寄付を集めていただきます。寄付募集の方法は、集めた金額を可視化し、より多くの人に社会課題を知ってもらう観点から、インターネット上で寄付を募るクラウドファンディングとします。なお、令和 4 年度のクラウドファンディングの実施にあたっては、府が指定する「READYFOR」のプラットフォームを利用いただきます。

4. 資金提供

クラウドファンディングで集まった寄付と同額の資金が、一般財団法人村上財団から提供されます（マッチング寄付方式）。

- (1) 資金提供額

100 万円以上 500 万円以下

- (2) 金額の決定

資金提供額は、運営委員会において事業内容の精査が行われ、申請時の金額から減額のうちで採択となることがあります。また、最終的な資金提供額は、クラウドファンディングにより集めた金額に応じて決定します。

(例) 300 万円の資金提供を申請したが、採択の際に提供額は 250 万円に決定し、その後クラウドファンディングで集めた金額は 200 万円だった。→最終的な資金提供額は 200 万円となります。

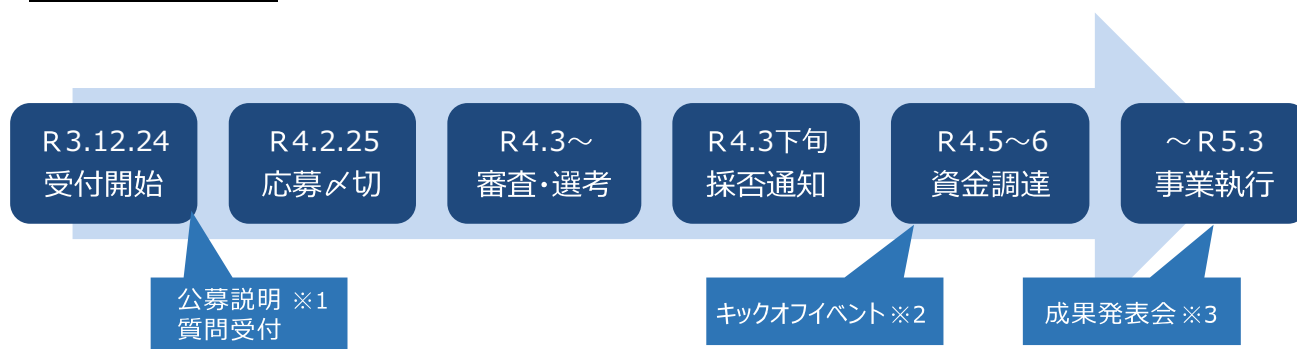
- (3) 提供資金の振込

事業採択後に村上財団と寄付契約を締結していただき、その後、事業に必要となる時期に振込を行います。

5. 寄付及び提供資金の用途

集めた寄付及び提供資金は、本事業で採択した事業実施に直接必要となる経費にのみ使用してください。ただし、採択事業に関係する場合でも会合の飲食費や交際費には使用できません。

Ⅲ. スケジュール



1. 受付開始～応募〆切（令和3年12月24日～令和4年2月25日）

- ・ 令和4年度公募説明会 ※1

令和4年1月13日(木) 14時～16時

公募に関する説明や令和3年度事業の成果発表報告を行います。また、クラウドファンディングの概要講座も実施予定です。応募に際しては、本説明会に参加（又はアーカイブ配信を視聴）いただく必要があります。詳細は、大阪府 HP <http://www.pref.osaka.lg.jp/suishin/npo/index.html> をご確認ください。

- ・ 質問受付

質問はメール(kikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp)でのみ受け付けます。回答は随時大阪府 HP で公開します（〆切:令和4年1月31日(月) 17時、最終回答日:令和4年2月11日(金)）。

2. 審査・選考～採否通知（～令和4年3月下旬）

次ページ「Ⅴ. 審査・選考」をご参照ください。

3. 資金調達（令和4年5月～6月）

READYFOR の形式審査を受けた後、大阪府が指定する日からクラウドファンディングを開始していただけます。事業採択を受けた法人は、通常とは異なる料金プランや本事業の特設サイトへの掲載、準備講座の開催等、READYFOR による手厚い支援を受けることができます（詳細は「Ⅵ. READYFOR のサポート内容」参照）。

- ・ キックオフイベント（令和4年5月予定）※2

クラウドファンディングのための PR の機会として、事業プレゼンを行っていただけます。

4. 事業執行（～令和5年3月）

事業計画に基づき、四半期に1度（6・9・12・3 月末）、活動報告書を提出していただけます。報告書の提出がない場合及び記載内容が不適切な場合には、資金提供の中止、返還が発生することがあります。報告書の様式については、採択結果通知時にあらためて連絡いたします。

- ・ 令和4年度成果発表会（兼 令和5年度公募説明会、令和5年1月中旬予定）※3

取組みの成果や、本事業への参加を契機とした抱負や展望について、来年度の応募を検討している NPO に向けて発表いただけます。事業の更なる周知を図り、支援の輪を広げていくための機会としてください。

IV. 応募方法

1. 応募〆切 令和4年2月25日(金) 17時 (厳守)

2. 必要提出書類と注意事項

必要提出書類は下記のとおりです（押印不要）。全てデータにて kikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp 宛にご送付ください。大阪府からの受信確認のメールをもって申請完了となります。

(1) 申請書（指定の Excel 様式）

(2) 添付書類（PDF 形式）

- ① 法人の定款、寄附行為、または規約等
- ② 法人の役員名簿
- ③ 直近年度の事業報告書および決算報告書
- ④ 法人が実施した事業を紹介する写真、パンフ、新聞・雑誌の記事等
- ⑤ 提供資金を充当したい経費の見積書あるいは価格表等

※注意事項

- ・ 申請書（Excel 様式）は、印刷プレビューにて文章が枠内に収まっているかどうか、必ず確認してください。
- ・ 提出書類に虚偽の記載があった場合には、参加資格を失うものとします。
- ・ 郵送での書類提出は受け付けません。
- ・ 同一年度の1法人からの申請は1件です（複数の申請はできません）。

V. 審査・選考

1. 選考方法及び採択結果通知

大阪府や村上財団、民間委員からなる運営委員会の意見を踏まえ、以下の選定基準に基づき、令和4年3月下旬に採択事業を決定予定です（必要に応じ、申請内容に関してヒアリングを行う場合があります）。

選考の結果は、決定後直ちに申請者（代表者）にメールで通知します。

2. 選定基準（下記3項目を勘案し、総合的に判断）

項目	ポイント
(1) 事業の必要性・公益性	<ul style="list-style-type: none">・ コロナ禍で顕在化した社会課題の解決に資するか・ 社会課題の認識と解決に向けた手法が整合的か（必要に応じ府内の自治体や他団体等と連携をとっているか）
(2) 事業の実現・持続可能性	<ul style="list-style-type: none">・ 事業の内容や方法、スケジュールや実施体制は妥当か・ 支援を受けることで、事業の発展が見込めるか・ 費用対効果は高いか、経費見積もりは妥当か
(3) 先進性・モデル性	<ul style="list-style-type: none">・ 既存事業の延長ではない新たな取組みか・ 従来にない新しい視点や発想、手法が盛り込まれているか・ 一過性の事業でなく、事業の拡大や波及効果が期待できるか

3. 採択件数

5件程度

VI. READYFOR のサポート内容

1. 採択事業へのサポート内容

- クラウドファンディング経験者向けの「シンプルプラン」（手数料（集めた金額の）12%）又は、手厚い伴走支援で充実したサポートが受けられる「大阪府特別プラン」（手数料 17%）を選択可能

シンプルプラン（手数料 12%）	大阪府特別プラン（手数料 17%）
<ul style="list-style-type: none">・ 充実したプラットフォーム機能・ 担当者による問い合わせサポート・ ノウハウ集、進捗確認ツールの提供	<ul style="list-style-type: none">・ シンプルプランの内容に加え、・ 専任担当者との定期ミーティングによるサポート・ プロジェクト進行に向けたスケジュール管理・ ページ作成、リターン設計アドバイス など

両プラン共通の特別サポート内容

- All-in 方式（目標金額に届かなかった場合でも、集まった寄付を獲得可能）での実施
- 本事業の特設サイトへの掲載
- READYFOR の SNS、メールマガジンでの発信
- プレスリリースの実施、リターゲティング広告等の広告出稿
- クラウドファンディング準備講座（全 2 回）の実施
- クラウドファンディング期間終了後の振り返り及び分析レポートの提供
- その他 READYFOR ファンドレイジングサービスの紹介

2. 本公募への申込特典

不採択となった場合にも、申請の特典として、READYFOR において希望者を対象としたクラウドファンディングセミナーの実施や、認定ファンドレイザーによる個別のファンドレイジング相談など、事業実施に向けたサポートを予定しています。

VII. その他

1. 提供資金の返還義務

- (1) 提供資金を、対象事業以外または対象経費以外に使用したとき
- (2) 報告書を提出しなかったとき、及び、記載内容が虚偽又は不適切だったとき
- (3) 事業が中止、あるいは期間終了後、費消されていない提供資金があるとき
- (4) 事前の合意なく、申請書記載の事業計画を大幅に変更するとき

2. 新型コロナウイルス感染症対策

活動にあたっては、感染症拡大防止に努めるようお願いします。セミナー等の実施の際は、大阪府からの要請内容等の順守をお願いします。

そのほか、本公募に関する情報につきましては、大阪府 HP をご確認ください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/suishin/npo/index.html>

【参考】令和3年度採択事業概要

泉北ニュータウンの子どもたちの社会的孤立を支える！ 子ども食堂ゴーストキッチンサポート事業

子どもの居場所づくりを行う団体が調理の拠点として活用できるシェアキッチンを整備し、社会的に孤立して生きづらさを感じている子どもたちに食を届ける配食システムを構築。また、24時間いつでも活用できる地域のフードバンクをICTも活用して整備



➢ 事業規模：551万円
(自己調達301万円、村上財団支援額250万円)

➢ 目指すSDGsゴール 

実施団体 (一財)泉北のまちと暮らしを考える財団(堺市)

おおさか10代給付型職業訓練・就職支援事業 「テンセイ・キャンプ」

コロナ禍での失業と収入減により経済的・精神的余裕が失われている10代の若者たちに対し、職業訓練中の生活を給付により支え、時間的余裕を創出。生活基盤を構築した上で、人材ニーズの高いIT分野の知識・技術獲得と就職支援を実施



➢ 事業規模：1,041万円
(自己調達541万円、村上財団支援額500万円)

➢ 目指すSDGsゴール 

実施団体 認定NPO法人 育て上げネット(東京都立川市)

外国人留学生向け成果型追加時給支援制度 「OHINERI(オヒネリ)」

困窮する外国人留学生アルバイトへの「成果型追加時給支援制度」を立ち上げ、雇用する事業主が留学生の勤務成果に応じて追加給を支給して支援。アルバイト時間が限られ困窮する留学生を救う新たな仕組みを創設



➢ 事業規模：814万円
(自己調達407万円、村上財団支援額407万円)

➢ 目指すSDGsゴール 

実施団体 (一財)大阪労働協会(大阪市)

コロナ禍の孤立や不安から子どもたちを守る チャット相談事業

コロナ禍で不安やストレスを抱える子どもたちの命と安全を守るため、気軽に相談できるセーフティネットを整え、チャット相談を実施。自殺や虐待などを未然に防ぎつつ、行政や子ども支援団体とも連携して、孤立しがちな子どもたちにも積極的にアプローチ



➢ 事業規模：404万円
(自己調達202万円、村上財団支援額202万円)

➢ 目指すSDGsゴール 

実施団体 NPO法人 関西子ども文化協会(大阪市)

大阪府下のろう児・難聴児とその家族への 出張型・オンライン支援プロジェクト

コロナ禍のマスク着用により口の形が読めなくなり、ろう児・難聴児のコミュニケーションが難化。手話による支援環境が乏しく、通所が難しい家庭に対して出張教室やオンラインを活用し、心の拠り所となる居場所や学びの提供を実施



➢ 事業規模：606万円
(自己調達306万円、村上財団支援額300万円)

➢ 目指すSDGsゴール 

実施団体 NPO法人 Silent Voice(大阪市)

申請書の記入方法

※大阪府のホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/suishin/npo/index.html>

からダウンロードし、必要事項を記入してご提出ください。

令和4年度 申請書

申請日 年 月 日

代表者	法人名			
	役職氏名			
所在地	〒	-		
	住所			
	電話			

※誓約事項を確認し、あてはまる場合は、にを入れてください。

公券要領記載内容を確認し、本事業の対象事業であることをここに誓約いたします。

1 申請事業				
名称				
	内容概略 <small>採択された場合、この内容がHP等でのPRの際に使用されます。</small>			
2 申請事業の総経費（11のAの金額）		円	比率	
3 資金提供申請額（11のBの金額）		円		
4 連絡先（申請担当者1を上記の代表者としている場合は、申請担当者2にもご記入ください。）				
申請担当者1	役職		ふりがな	
	電話		氏名	
申請担当者2	役職		ふりがな	
	電話		氏名	
5 添付必要書類（添付書類に○）				
	(1) 法人の定款、寄付行為または規約等			
	(2) 法人の役員名簿			
	(3) 直近年度の事業報告書・決算報告書			
	(4) 法人が実施した事業を紹介する写真・パンフレット・新聞・雑誌記事のコピー等			
	(5) 必要経費の見積書または価格表等（運営委員会がその価格の妥当性を客観的に評価できるもの）			

* 個人情報、選考およびそれに関連する連絡、情報提供のためにのみ利用します。

【記入にあたってのお願い】

- 誤記防止のためシートに保護をかけています。保護の解除ならびに保護部分の変更、シートの削除等は行わないでください。
- 網掛け部分は、他の項目に記入すれば、自動的に入力されますので、網掛け部分には記入しないでください。
- 記入欄の枠を超えて記入せず、枠に収まるように記入してください。枠に収まらない場合は、「別紙添付」として、別紙で作成して、お送りいただいても結構です。

← 事業の内容や目的を端的に表す名称を簡潔に記入してください。

← 申請する事業の内容をできるだけわかりやすい表現で記入してください。

← 自動入力欄です。
事業の収支計画欄に入力すると、自動転記されますので、記入しないでください。

← **申請担当者の氏名は必ず記載してください。**

← 電話は、携帯等連絡のつく番号を記入してください。

← 電話は、携帯等連絡のつく番号を記入してください。

申請事業について

6 名称 (1. の名称と同じ)	
7 実施時期 (期間)	令和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ~ <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
8 実施場所	
9 事業の対象	
(1) 事業の主たる対象者	
(2) 対象とする人数	<input type="text"/> 人
10 事業内容	
(1) コロナ禍で顕在化した課題	<input type="text"/>
(2) 事業の必要性・目的	<input type="text"/>
(3) 事業の内容	<input type="text"/>
(4) 事業に関連するSDGsのゴール (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 貧困をなくそう(ゴール1) <input type="checkbox"/> 飢餓をゼロに(ゴール2) <input type="checkbox"/> すべての人に健康と福祉を(ゴール3) <input type="checkbox"/> 質の高い教育をみんなに(ゴール4) <input type="checkbox"/> ジェンダー平等を実現しよう(ゴール5) <input type="checkbox"/> 安全な水とトイレを世界中に(ゴール6) <input type="checkbox"/> エネルギーをみんなに そしてクリーンに(ゴール7) <input type="checkbox"/> 働きがいも経済成長も(ゴール8) <input type="checkbox"/> 産業と技術革新の基盤をつくろう(ゴール9) <input type="checkbox"/> 人や国の不平等をなくそう(ゴール10) <input type="checkbox"/> 住み続けられるまちづくりを(ゴール11) <input type="checkbox"/> つくる責任つかう責任(ゴール12) <input type="checkbox"/> 気候変動に具体的な対策を(ゴール13) <input type="checkbox"/> 海の豊かさを守ろう(ゴール14) <input type="checkbox"/> 陸の豊かさを守ろう(ゴール15) <input type="checkbox"/> 平和と公正をすべての人に(ゴール16) <input type="checkbox"/> パートナリーシップで目標を達成しよう(ゴール17)

← 1の申請事業の名称から転記されますので、入力しないでください。
 ← **令和4年4月1日～令和5年3月31日の範囲内**で記入してください。

← 事業を実施することにより、具体的に誰が受益者となるのかを記入してください。

← コロナの前後でどのように状況が変わったか、コロナ禍で顕在化した課題をどのように認識しているかについて、簡潔に記入してください。

← 上記の課題の解決に向けた、事業の必要性や、事業を行う目的などについて、簡潔に記入してください。

← 事業の実施方法や具体的な内容 (いつ、何を、どこで、どのように行うか) について記入してください。実施回数や参加者数等数値目標があれば記入してください。

事業に関連するSDGsのゴールについて、選択してください。(複数可)
 ← <参考> SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)
 OSDGsとは、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された国際目標
 ○「誰一人取り残さない」世界の実現に向け、大胆に変革していくことを基本理念に、経済・社会・環境の三側面から持続的社会的な実現に向け、17のゴールに総合的に取り組むこととしている
 【大阪府におけるSDGsの取組み】
http://www.pref.osaka.lg.jp/kikaku_keikaku/sdgs/



(5) 事業の実施体制		
(6) 事業の実施スケジュール		
時期	活動事項	活動の具体的内容
4月		
5月		
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
(7) 事業によって期待される成果や効果		
(8) 令和4年度以降、申請事業を拡大・発展させていく計画や方策		

← 事業を実施するための人員体制（役割や人数等）、PRや募集方法、他団体との協働や連携などについて、記入してください。

← 事業計画について、資金調達の間なども含めて、事業のスケジュールを月単位で記入してください。

← 申請事業を実施することにより、事業の対象者や地域などに及ぼすと思われる内容や、貴法人の活動に与える効果などについて具体的に記入してください。

← 令和4年度以降、事業を拡大・発展させていく予定・計画等について記入してください。

11 事業の収支計画		
(1) 収入		
費目	金額 (円)	備考 (内容、内訳や算出根拠を具体的に)
資金提供申請額 B		
自己調達予定額		
合 計 A		
(2) 支出 提供資金を充てたい費目に○を付けてください。		
費目	金額 (円) <small>※1万円以下は99円まで</small>	備考 (内容、内訳や算出根拠を具体的に)
謝金		
人件費		
旅費・交通費・宿泊費		
消耗品費		
印刷・製本費		
通信・運搬費		
借料・会場費		
業務委託費		
機械器具・物品購入費		
その他		
合 計 A		
(申請している費目に関するものについては、価格表や見積書を添付のこと。運営委員会がその価格の妥当性を判断するために必要です。)		
(3) 申請が満額認められない場合でも、採択を希望するか (必ず記入願います)		

← 今回申請している事業についての収支計画を記入してください。

← 自動計算されます。

← 費目は下記を参考に区分してください。

← 事業に必要な関係者以外の外部講師などに対する謝礼金、交通費および宿泊代など

← 事業を行うことにより必要となる人件費

← 事業に必要な旅費や交通費、宿泊費

← 事業に直接必要な什器・文具、コピー用紙、プリンターのインクなどの消耗品の購入費
 ← 事業に直接必要な募集案内・ポスター・パンフレット等の印刷・コピー費や冊子作成のための印刷製本費など

← 事業に必要な通信費、郵送費、宅配便代

← 事業実施のための会場使用料や会場設営に関わる経費、バスの借り上げ料など

← 事業の実施に関する委託を行った際の費用

← 事業に必要不可欠な道具や機材の購入費

← 上記各費目以外の事業に必要な経費

← 自動計算されます。

必ず一致するようにしてください。

← 申請額が満額認められなかった場合に、「採択を希望しない (事業は実施しない) 」あるいは「採択を希望する (経費を切り詰めて実施する) 」など、どのように対応される予定かを記入してください。

貴法人について

12 法人名	ふりがな 法人名											
13 設立年月日	西 暦	年	月	日								
14 代表者	役 職				ふりがな 氏 名							
15 郵便物等送付先	〒	—										
	住 所											
16 連絡先	電 話				FAX							
	E-mail											
	U R L											
17 会員数	正会員			人・社	その他会員 (賛助会員等)			人・社				
18 スタッフ数	総 数			人	(内訳)	有給			人	無給		
19 法人の活動目的												
20 主な事業項目												
21 最近の主な活動												
22 法人の特徴												
23 過去3年間の収支決算状況及び令和3年度収支予算												
	年度	収入 (円)				支出 (円)						
平成30年度決算	会 費					事業費						
	事業収入					管理費						
	その他											
	合 計					合 計						
令和元年度決算	会 費					事業費						
	事業収入					管理費						
	その他											
	合 計					合 計						
令和2年度決算	会 費					事業費						
	事業収入					管理費						
	その他											
	合 計					合 計						
令和3年度予算	会 費					事業費						
	事業収入					管理費						
	その他											
	合 計					合 計						

← 1 ページの法人名から自動転記されます。
← 登記年月日を記入してください。

← 1 ページの代表者欄から自動転記されます。
← **郵便物が確実に届くように記載をお願いします。**
← 原則として、こちらに記載の住所の後に、上記の法人名、所属・役職、お名前を続けたものを送付先と致します。

← できるだけ、簡潔書きで記入してください。

← できるだけ、簡潔書きで記入してください。

← 最近3年間の主な活動実績を記入してください。

← 貴法人のアピールポイントや他の団体ない特色や強みなどを記入してください。

← ・申請事業ではなく、貴法人全体の収支状況を記入してください。
(平成30年度～令和2年度は決算書、令和3年度は予算書の内容を記載)
①会費：賛助会費等法人の運営に必要な費用として徴収するもの。
②事業収入：事業を実施するため参加者・団体等から徴収するものや物品の売上等。
③その他：上記①、②以外の収入。
← 自動計算されます。

← 自動計算されます。

← 自動計算されます。

← 自動計算されます。



大阪府政策企画部企画室推進課

<http://www.pref.osaka.lg.jp/suishin/npo/index.html>

E-mail : kikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp